

## 17 ブラジルの宗教



ブラジル人全体の実に90%がキリスト教徒です。全体の74%を占めるカトリック、15%を占めるプロテスタントの他、様々な宗派があります。

上の写真は、リオ・デ・ジャネイロの象徴的な建造物、「コルコバードのキリスト像」です。1931年にブラジル独立100周年を記念して建造され、高さが30メートル、左右が28メートルあります。2007年7月に、世界中の人々からの投票で決まる「新・世界七不思議」のひとつに選ばれました。

日本に住むブラジル人住民の中にも、教会に通う人は多くいます。教会は、多くのブラジル人の心の拠り所であると同時に、日本で暮らすにあたっての情報交換の場となっていることも多いようです。

ブラジルでは、国の憲法により信教の自由が保障されています。キリスト教の他にも「輪廻」を真髄とする心霊主義や、奴隷制の時代にアフリカから持ち込まれたカンドンブレ、そこから派生したウンバンダという宗教など様々な宗教が渾然一体となっています。仏教徒、イスラム教徒や無宗教の人もいます。

カンドンブレでは、年に一度、妊娠・出産を司る海の女神に贈り物をする行事があります。この行事はブラジルでは有名で、大勢の見物客が集まります。



■海の女神イエマンジャンへの贈り物  
(バイア州サルバドールで)